

Wing

ウイング



あなたとJAを結ぶ広報誌

2020 No.291



特集 就農を志す5人が入所

JA就農支援センター第6期生

JAふくおか八女

<http://www.jafyama.or.jp/>

就農を志す5人が入所

J A 就農支援センター6期生



天ヶ瀬 章さん 川島 潤矢さん 上野 聖子さん 内田 宗宏さん 川田 悠斗さん



J A 就農支援センター第5期生卒業

1年間の研修を終え準備万端！研修生7人が就農へ

J Aは、自己改革の基本目標の1つの「農業生産の拡大」に向けた事業の一環として、J A管内で就農を目指す新規就農希望者を受け入れ、J A就農支援センターで農業実習や座学など1年間の栽培研修を実施し、優れた担い手の育成と地域農業基盤の維持発展に向けて取り組んでいます。

6月1日、1年間の研修を終了した第5期生7人が退所式を終え卒業しました。

第5期卒業生はイチゴ生産者となる室園周作さん、室園桜さん、豊福一郎さん、田代広樹さん、塚本康博さんの5人とトマト生産者となる今村達典さん、川村晃矢さんの2人です。

卒業生7人は、それぞれJA韓旋の遊休ハウス等を活用し、管内で就農しています。

卒業生の一人、塚本康博さんは「この1年間の研修は天候との戦いだった。大雨で畑が水没したり台風でハウスが倒壊したりで大変だったが、そのおかげでトラブルに対応するスキルを習得できた。被害を最小限に抑える対策やリカバリーを実際に経験できたことは今後の農業人生に必ず生かると思う。センター卒業生の先輩方は皆さん就農後も優秀な成績を残しているのだから、私達も1日でも早く先輩方に肩を並べられるよう農業に励んでいきたい」と力強く話していました。



鶏木組合長

今年は、トラブルの多い年だったが、その分、研修生の皆さんにとっては、学びの多い年だったと思う。就農支援センターでの経験を生かし、農業に励んでほしい。

CONTENTS Wing7月号

2	1年間の研修を終え準備万端!研修生7人が就農へ	12~13	JAFY TOWN 笑顔みつけた!
3~4	特集 就農支援センター5人が入所	14~15	読者のページ、クロスワードパズル
5	令和2年度農業生産基盤強化支援事業	16~17	青年部・女性部
6	今月のアグリスタ~表紙の人~ 永松久昌さん(60)・正高さん(26)	18	ベジタブルライフ& JAFY'Sキッチン
7	ものすけ・アスパラガス新規栽培希望者説明会、作物相談会	19	J Aふくおか八女 INFORMATION
8~10	J Aトピックス	20	Aコープ&よらん野情報 出荷者さんこんにちは
11	あなたもチャレンジ!家庭菜園		

第6期生が就農へ向け研修をスタート!

J A就農支援センターでは、新たに就農に意欲を燃やす第6期研修生5人が入所しました。6月1日に開いた入所式では、J Aや行政などの関係者らが見守る中、5人がそれぞれの意気込みを発表しました。式後、いよいよ就農へ向け研修がスタートしました。

第6期生は、イチゴ生産者を目指す天ヶ瀬章さん、上野聖子さん、内田宗宏さん、川島潤矢さん、川田悠斗さんの5人です。

研修生は1年間、八女市平田の就農支援センター内のほ場実習や研修棟で行われる座学を通して栽培の知識・技術を学びます。

実習では、農機具や生産資材の使用方法をはじめ、準備・管理・収穫作業といった栽培に関するすべての作業を研修。また、座学では土壌分析と施肥設計、農薬取締法と農薬系統の種類、簿記や税務、融資と補助事業内容などを学び、就農に向けた経営計画の作成なども行います。

入所式では、1年間の研修カリキュラムなどの説明を行い、第6期生5人がそれぞれの意気込みを発表しました。

研修生の一人、川島さんは「一つの道を究めた職人になりたい、経営者になりたいという夢を抱いて『農業』の道を志した。しっかりと収益を上げられる確かな技術を持った職人であり、経営者となるよう1年間しっかりと学びたい」と意気込みを語りました。

北島良男JA営農販売常務は「農業者になる、経営者になるというのは並大抵のことではありません。1年間の研修でしっかりと学んでほしい。農業の専門用語なども最初は分からないと思うので、分からないことはすぐに茅島先生や営農指導員に尋ねてください。それと合わせて八女弁も勉強してもらえれば笑。これから暑い中での農作業になりますし、生産者は身体が資本ですので、体調管理には留意して研修に励んでほしい」と激励しました。

農業生産基盤強化支援事業

令和2年度申請開始

JAは、自己改革の「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」へ向けた取り組みとして平成29年度より新規栽培や規模拡大する組合員に支援金を交付する「農業生産基盤強化支援事業」に取り組んでいます。7月1日より令和2年度の申請書および実施計画書の受け付けが始まります。

申請書および実施計画書の提出期間	実施報告書の提出期間	支援金交付	申請受付
7月1日～7月31日	12月1日～12月31日	翌年2月末	農業振興課(担当:近見)

支援概要

実施期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日までの5年間	対象者	①JAふくおか八女を通じて販売する組合員 ②JAふくおか八女でハウス加温器・粉碎機・ハウス資材等を購入する組合員
支援額	総額1億円以内 2,000万円/年		

作物導入支援 (新規・規模拡大)	新規栽培または規模拡大される組合員に対し支援します。 ◆施設栽培(対象面積:概ね5a以上) 支援金額 10万円/10a(年間50万円を上限) ◆露地栽培(対象面積:概ね5a以上) 支援金額 5万円/10a(年間25万円を上限) ※導入作物はJAが推奨する作物とします
中山間地露地作物導入支援 (新規・規模拡大)	新規栽培または規模拡大される中山間地の組合員に対して支援します。 ◆露地栽培(対象面積:概ね5a以上) 支援金額 5万円/10a(年間25万円を上限) ※導入作物はJAが推奨する作物とします
中山間地組織化支援	3戸以上で作物栽培に取り組む任意組織または法人に対して、10万円/年を3年間支援します。 ※栽培面積10a以上が対象
園地流動化促進支援	施設(鉄骨・パイプハウス)・樹園地等の地権者で売却または5年以上貸し付けた地権者に対して支援します。 ◆施設 支援金額 3万円/10a(年間10万円を上限) ◆露地 支援金額 5千円/10a(年間5万円を上限)
栽培施設整備支援	ハウス等の部材で、税別50万円以上の栽培施設整備を行う組合員に対して10%以内を支援します。※年間50万円を上限
機械装置購入支援	ハウス加温器・粉碎機で、税別50万円/1台以上(本体のみ)の機械購入に対して、10%以内を支援します。 ※年間20万円を上限

お問い合わせ

JA各地区センター営農販売グループ

八女地区 ☎0943(23)3120 筑後地区 ☎0942(53)4811 立花地区 ☎0943(24)6371 広川地区 ☎0943(32)0001
星野地区 ☎0943(52)3032 上陽地区 ☎0943(54)3312 矢部地区 ☎0943(47)3131 黒木地区 ☎0943(42)2111
農業振興課 ☎0943(23)1378 園芸指導課 ☎0943(23)1163



内田 宗宏さん(八女市平・33)

今までは家業の提灯づくりをしていましたが、心機一転、別の家業を立ち上げようと考えました。さまざまな職業について検討した中、農業が最も将来性があると思い就農を志しました。提灯は分業制なので、時として自分の思い通りにいかないこともあるけど、農業は自分のペースでやれるので良いし、自分の性格にも合っていると思いました。あと、菅田哲也著の「幸せの条件」という本を読んで農業に憧れを抱いたのも志望動機のひとつです。



川田 悠斗さん(埼玉県・22)

幼いころからものづくりや植物を育てることが好きで、農業という作物を育て多くの人に食べてもらう職業に魅力を感じ、「将来は農業をやりたい!」と思い就農を志しました。また、大学生のころ、九州旅行をしたときに福岡の土地に惹かれ、この福岡県八女の地で農業をやりたいと決意しました。大学も関東で、方言というものにほとんど触れ合わずにこちらに来たので、最初は八女弁の訛りに驚きましたが、早く覚えて自分でも使えるように頑張ります(笑)。



就農への思い

川島 潤矢さん(久留米市・32)



小さい頃から、将来は何かを創り出す「職人」になりたいという思いと「経営者」になりたいという思いがあって、その両方を叶えられる農業という道を選びました。農業を目指して、さまざまな説明会や体験に参加させていただきました。その中で、JA就農支援センターでは、栽培技術を実践形式で学べるだけでなく、知識まで座学で学ぶことができることを知りました。また、卒業生の方が就農して優秀な実績を残されているので、私も八女地域農業を担う生産者となるよう、1年間、情熱を持って研修に取り組みます!

以前は、飲食店で働いていました。体験農園で野菜作りをして農業に興味を持ちました。就農へ向けていろいろなところを回りましたが、親身になって相談を聞いてくださった、研修内容・施設の充実ぶりなど全てでJAふくおか八女が一番良かったです!同期の仲間、指導していただく先生、JA営農指導員さんとの出会いに感謝し、1年間の研修で学んだことをしっかり自分のものにします!おいしいイチゴを生産することで地域社会の一員となり、食を通じて社会貢献に努めます!



上野 聖子さん(福岡市・36)

以前、天ヶ瀬さんとレンタルの畑で野菜作りをしたとき、とてもやりがいを感じ、農業に携わる仕事に就きたいと思うようになりました。イチゴは大好きです!中でも「あまおう」が一番!食べておいしいのはもちろん、収益性や知名度など農産物としての魅力を感じました。生産者になれば「ブランド」を作っていることを誇りに感じながら農業をやりたいですね。八女の方言は井上センター長からいろいろ教えてもらっています(笑)。就農して、八女地域への貢献、恩返しできるように頑張ります!



天ヶ瀬 章さん(兵庫県・38)

もものすけ(カブ)新規栽培希望者説明会

もものすけ(カブ)を新規に栽培したい方、興味がある方へ説明会を開催します。
手で皮がむけ、甘味があるカブでサラダ等の生食に適した新感覚の野菜です。八女地域の中山間地で作付けされており、特徴ある作物として産地化を目指しています。



日時 令和2年7月7日(火) 14:00~
場所 JA黒木地区センター会議室
内容 ①品目の特性ならびに栽培方法・生産資材について
②農業生産基盤強化支援事業について
③個別相談
受付期間 **7月3日(金)まで**

アスパラガス新規栽培希望者説明会

アスパラガスを新規に栽培したい方、興味がある方へ説明会を開催します。
アスパラガスは一旦定植すると10年以上収穫が可能です。比較的単価が安定した品目で安心して栽培に取り組むことができます。また、軽量作物なので、女性や高齢の方、定年退職された方にもお勧めの品目です。



日時 令和2年7月10日(金) 13:30~
場所 JAふくおか八女 本店別館会議室
内容 ①説明会(栽培、出荷、収益面、関連事業など)
②現地視察(生産ほ場、集荷場)
受付期間 **7月7日(火)まで**

「作物相談会」(新型コロナウイルス対策支援事業)

新型コロナウイルス感染症により影響を受け、営農継続のために品目転換や新規品目の導入を検討されている方へ作物相談会を開催します。
また、複合経営のため、新規作物導入を検討されている方の相談も受け付けますので、ご参加お待ちしております。

開催日時・会場 内容

開催日	時間	会場	内容
7月28日(火)	13:30~	JA筑後地区センター	①新型コロナウイルス対策支援事業の説明 ②品目別説明(ナス、トマト、イチゴ等) ③個別相談 受付期間 7月20日(月)まで
	15:30~	JA広川支店	
7月29日(水)	13:30~	JA八女地区センター	
	15:30~	JA黒木地区センター	

※立花・星野・上陽・矢部地区の方は最寄りの会場にご参加をお願いします。

参加ご希望の方は、受付期間内に農業振興課(0943-23-1378)または各地区センター営農販売グループまでご連絡ください。



〜甘みと香りが果実に「ギュッ!」マジック
桃農家が届ける初夏の魔法〜

まさたか 永松 正嵩さん(26)

ひさよし 久昌さん(60)

桃・梨生産者
(筑後市前津)

みずみずしさは太陽の恵み
永松久昌さん、正嵩さん親子は、梨と一緒に桃「日川白鳳」「ふくえくぼ」「加納岩」を、約30aにハウス栽培しています。永松さんの園地では、6月上旬から中旬にかけて収穫の盛りを迎えます。JAもも部会の桃は、露地物も含めて7月中旬まで店頭並びます。久昌さんによると、桃は出荷時期が遅い品種ほど糖度が高く、実の柔らかさも品種によって微妙に違うそうです。「収穫前の日光の当たり具合が大事」と話す久昌さんは、季節ごとに定期的な枝を剪定し、園地に適度に日光が入るようにすることで、桃の生育を促します。また、果実の色が青緑から白くなるタイミングで収穫するなど、適熟収穫に努めることで、消費者に「食べごろ」のおいしい桃を届けられるよう工夫しています。

変わり続ける気候に対応
「高校のときから家を継ぐつもりだった」と話す正嵩さん。茨城県の果樹試験場で4年間学んだ後、22歳で就農しました。最初の数年間は父の指導を仰ぎましたが、技術を上げ、現在では親子でほとんど別の作業をしているそうです。正嵩さんは「気象条件が毎年違うので難しい」と苦勞も感じているようで、久昌さんも「自分が19歳で就農したときは、毎年同じような栽培管理をしていけば良いと言われてたけど、今はそれじゃダメ」と、近年めまぐるしく変わる気候に対応しようと懸命です。

もう一度選ぶとしても農業を
農業の魅力について、久昌さんは「収穫時期や開花時期など、忙しい時期を除けば、ある程度時間の融通が利くところ」と話します。正嵩さんも



今月のあなたの運勢【牡羊座 3/21~4/19】ハッピーもありますが、うれしい心の交流も。すてきな景色を見掛けたら写真を撮って。共有してハッピー

「好きなときに休めるし良い。もう1度仕事を直せるとしても農業を選ばない」と日々の作業にやりがいを感じています。永松さん親子2人の好きな作業は収穫。一方苦しい作業は授粉だそうで、久昌さんは「桃は毛ぼたきでなでいくだけだから簡単だけれど、梨は花一つずつに花粉を付けていかなければいけないので結構大変」と苦笑いです。

桃であなただのハートをわしづかみ
久昌さんが就農した当時は、梨のみを栽培していましたが、平成16年に桃の木を植え付けて現在に至ります。「昔は収穫前に梅雨が降り果実の糖度が上がらず苦労したが、近年は気候のずれもあり、甘く高品質な桃ができていくと思う」と久昌さんは話します。正嵩さんは「作業の手がからないこともあり、個人的には梨より桃の方が好き。今後は桃の栽培面積を増やしていければ」と話します。そのためにも「将来は結婚したい(結婚相手募集中です!)」と期待ももてています。「味だけでなく香りも楽しめるのが桃の魅力」と笑う久昌さん。初夏を感じさせる園地に、永松さん親子の汗と笑顔が光っています。



中村教育長④へ図書カードを贈呈する原店長(筑後市)



吉住教育長④へ図書カードを贈呈する小松常務(広川町)



橋本教育長④へ図書カードを贈呈する小松常務(八女市)

5
6
3

小学校へ本を贈ろう！
AコープとJA農産物直売所「よらん野」



図書カードにより購入された本と八女市立長峰小学校児童

地域への貢献活動の一環として取り組む「小学校へ本を贈ろう！」企画で、JAが図書カード71万3500円分を管内の2市1町の小学校へ贈りました。これまで寄付した合計金額は1519万500円となりました。5月には、小松豊重JA経済常務が八女市の橋本吉史教育長と広川町の吉住政子教育長へ、また、6月には、JA農産物直売所「よらん野」の原龍徳店長が筑後市の中村英司教育長へ図書カードを贈呈しました。

この企画は、Aコープ3店舗(八女・くろぎ・広川)と直売所「よらん野」に設置した専用箱に、買い物客が投函したレシート合計額の0.1%分を図書カードに換え贈るもの。市役所・役場を通して各小学校へ寄付しています。

今年産のブドウは、天候に恵まれ、例年と比べて糖度が高いです。お手頃な価格でおいしいJA産のブドウをぜひご賞味ください！



JAぶどう部会 江崎浩部会長



集荷される「博多ピオーネ」



原田さんが出荷した「種なし巨峰」

5
5

ブドウの季節到来！
高品質出荷へ視界良好

JA産ブドウの魅力を紹介！

<p>有核巨峰</p> <p>巨峰本来の濃厚な甘みが楽しめる根強い人気。食べ頃：5月～9月下旬</p>	<p>種なし巨峰</p> <p>ぶどう部会の主力品種。糖度17以上の甘さと食味の良さが魅力。食べ頃：5月～9月下旬</p>	<p>博多ピオーネ</p> <p>固い肉質とさっぱりした甘さが魅力。巨峰より少しだけ大きい。食べ頃：5月～9月下旬</p>	<p>シャインマスカット</p> <p>皮ごと食べられ、人気急上昇中！食べ頃：7月～9月下旬</p>
---	---	---	--

福岡県下最大のブドウ産地であるJA管内でブドウの出荷が本格化しています。生産者の原田章典さんは「今年は例年以上に高品質。これから出荷量もどんどん増えていくので、夏の味覚ブドウを多くの方に味わってほしい」と笑顔で話していました。

JA電照菊部会で、出荷規格や品質の統一にスマートフォンアプリ「花き管理システム」が活躍しています。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、規模を縮小して開かれた目合わせ会では、参加者は、輪菊をスマートフォンで撮影し、部会員が共有しているアプリ内に投稿。部会員が投稿された写真を見ることで、規格や品質を確認し、統一を促すことができます。

5
20

八女電照菊出荷規格統一にスマホアプリが活躍



出荷規格を確認する参加者

JA花き部会八女FPCガーベラ部会は、ガーベラの目合わせ会を開きました。「完全共選共販制」で出荷する同部では、各生産者が持ち込む花の品質のばらつきが全体の出来に影響します。出荷規格を統一することで、高品質出荷と有利販売につなげることが目的です。目合わせ会では、部員とJA職員、八女普及指導センター職員ら7人が参加しました。花の外観、花粉の付き具合など、市場に好まれる規格について実物を見ながら確認しました。同部は、今年産ガーベラを年間通して約210万本出荷しています。

5
18

ガーベラ目合わせ会で
出荷規格統一を図る



輪菊の写真を「花き管理システム」に投稿する参加者

小梅「光陽」から大梅「鶯宿」「玉英」「南高」と6月中旬までリレー出荷が続きました。JA園芸指導課の担当職員は「消費者には健康食品としての梅に関心を持ってもらいたい」と話しています。



集荷される小梅「光陽」

5
12

美容＆疲労回復に：
小梅「光陽」出荷

6月下旬まで出荷されます。粒の柔らかさと凝縮された甘さが魅力で、生でも糖度18前後のみずみずしい味が魅力。生産者の穴見博紀さんは「生でもおいしく食べられます」とPRします。



「恵味」を手に笑顔の穴見さん

5
11

甘さ凝縮！
スイートコーン「恵味」

ミディトマトの「はなひめ」はJAオリジナルブランドで品種は「フルティカ」です。冬春物は7月上旬まで出荷が続きます。生産者の井手幸時さんは「はなひめ」は食味が良くて甘い」と魅力を話しています。



「はなひめ」を持ち込む井手さん

5
22

食味抜群！ミディトマト
「はなひめ」出荷最盛

JAでは、農業者の所得増大を図るため、多収で病害に強い「はるか二条」の作付け転換に数年前から取り組んでいます。食用や焼酎醸造用として、実需者からの評価も高まっています。



収穫される大麦「はるしづく」

5
14

加工用に期待大
大麦「はるか二条」収穫



あなたもチャレンジ!

家庭菜園

レタス



歯切れがよく、みずみずしいレタスはサラダの中心的存在です。レタスには一般的な「玉レタス」から、結球しないサニーレタスやロメインレタス、サラダ菜までいろいろな種類があります。

園芸研究家 ● 成松次郎

1. レタスの特長

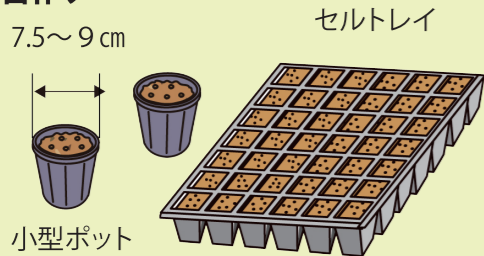
レタスの生育適温は、15～20℃と冷涼な気候が良く、日が長くなる季節(春夏)にとう立ちします。一般地では栽培しやすい作型は、8月中下旬まき、11～12月取りです。栄養成分には、カロテン、ビタミンC、葉酸、カリウムなどを含む低カロリー食品として、サラダの主役です。

2. 作り方

育苗

小型ポットでは5～6粒の種をまき、本葉2～3枚までに1本に間引き、本葉4～5枚まで育てます(図1)。発芽までは灌水(かんすい)は十分行い、まき床に新聞紙で覆うなど、土の乾燥を防ぎます。育苗中は、日よけのトンネルやよしずを掛けて強い日差しを避けます。

図1 苗作り

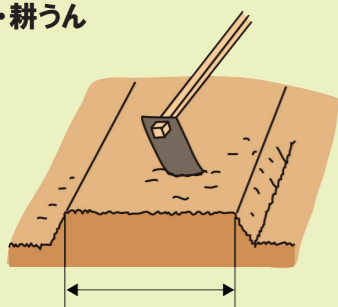


小型ポット

畑の準備

植え付け2週間前までに、1㎡当たり苦土石灰100gを散布して、よく耕しておきます。次に、植え付け1週間前までに化成肥料(チッソ、リン酸、カリウム各成分10%)150g、堆肥2kgを施し、幅90cmの栽培床を作り、平らにならしておきます(図2)。

図2 施肥・耕うん



植え付け

栽培床を平らにし、黒のポリマルチを張り(図3)、本葉4～5枚の苗を、条間30cmの3条、株間30cmに植え付けます(図4)。

図3 マルチ張り

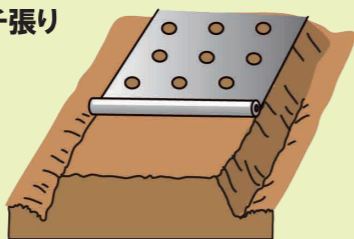
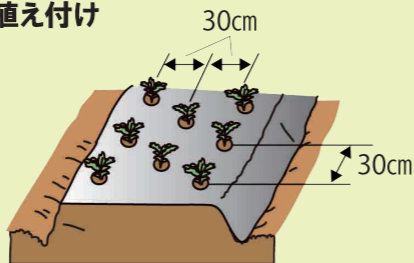


図4 植え付け



追肥

追肥は、結球し始めた頃に、株間のマルチに指で穴を開け、1㎡当たり化成肥料50gをまき、薄く土を掛けておきます。

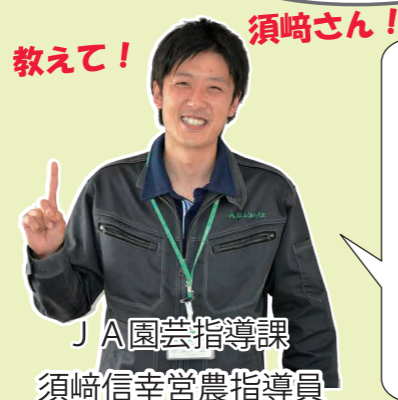
病害虫防除

植え付け後に地際で茎が切られていたら、ネキリムシを疑ってよいでしょう。株元を浅く掘って虫を探します。ヨトウムシには、BT剤(トアロー水和剤CTなど)で防除します。

収穫

葉が巻き、球を押してみるとやや弾力がある頃がおいしい。切り口から白い乳液が出るので、布などで拭き取ります。

営農指導員のワンポイントアドバイス
ココがポイント!



JA園芸指導課 須崎信幸 営農指導員

玉レタスは石灰欠乏で縁ぐされ(チップバーン)を起こしやすいので、作付け前は必ず石灰を施用してください。また、高温で結球不良を起こすため注意が必要です。

5/24

色鮮やかスモモ 「大石早生」 初出荷



初出荷される色鮮やかなスモモ「大石早生」

5/27

井上重成さん・井上美佐子さんが 椎茸品評会で農林水産大臣賞受賞



椎茸品評会の受賞者と関係者ら

福岡県、福岡県特用林産振興会が主催する令和2年度「第50回福岡県椎茸品評会、第38回福岡県椎茸ほだ場コンクール」の表彰式が上陽町のJA上陽野菜低温集荷場で開かれ、椎茸品評会・乾椎茸の部で同町の井上重成さん、生椎茸の部で同町の井上美佐子さんが最高賞の農林水産大臣賞を受賞しました。他にも、林野長官賞、福岡県知事賞など上位の賞を、ほぼJA管内の生産者で独占しました。

6/2

夏バテに効果抜群! グリーンレイシ出荷順調



生産者によって持ち込まれ集荷されるグリーンレイシ

JAグリーンレイシ研究会で、5月下旬から始まった夏野菜グリーンレイシ(品種「えらぶ」)の出荷が順調です。ハウス栽培では6月下旬から、露地栽培では7月下旬から最盛期を迎え、175tの出荷を見込みます。同研究会では、市場からの要望に応じ5つの階級に分け出荷し、有利販売につなげています。黒木町で約20aに栽培する、鹿子生豊さんは「グリーンレイシは昔より苦みが少なく食べやすくなった。夏バテ解消にぜひ食べてほしい」と話していました。

5/27

八女市の女性組織がジャガイモを作って学校給食へ提供



ジャガイモを収穫する会員ら

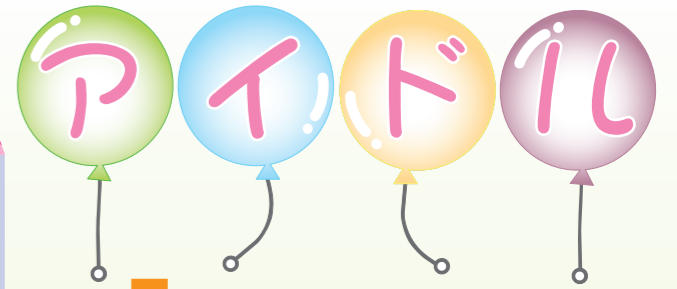
JA管内の女性農業組織「八女市の農業・農村の活性化をめざす女性の会」は、ジャガイモの収穫作業に汗を流しました。収穫したジャガイモは、同会員が今年2月、市内の約12aの畑に定植したものです。市産地消協議会を通して学校給食などへ提供します。同会は、JA女性部メンバーを中心に平成13年に設立し、現在57人で構成します。「農業を担う女性」の育成を目指して、農業用機械の講習会や、収穫体験・食育活動などを通して、地域貢献や女性農業者の自立へ繋がっています。



JAFY TOWN

笑顔み つけた!

わが家の



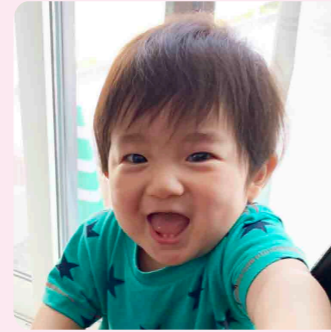
いるは 平 采花ちゃん・澄晴くん (0歳) (1歳)



音楽が大好きで、妹想いの澄晴くん。お話し上手な采花ちゃん。いつまでも兄妹なかよくしてください♡

広川町水原の亨・夢花さんの長女・長男

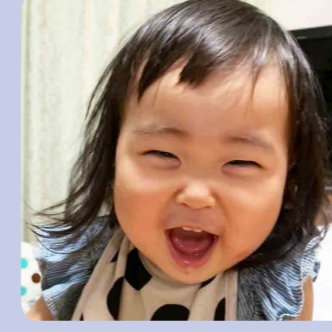
りつき 村吉 律希くん (1歳)



いつもニコニコ笑顔でみんなを癒してくれる律希くん。お姉ちゃんと一緒に仲良く元気に大きくなってね♡

八女市本村の秋廣・安也美さんの長男

おと 田中 桜叶ちゃん (1歳)



最近、外遊びがマイブームです。大好きな白米をモリモリ食べて毎日元気いっぱい遊んでいます♡♡

筑後市上北島の敏史・舞さんの長女

いな 原島 詩奈ちゃん・陸くん (6歳) (1歳)



歩けるようになり、しいなちゃんとの外遊びが日課のりくん♡2人で伸び伸び元気にすくすく育ててね♡♡

矢部村矢部の浩志・真紀子さんの長女・長男

なな 樋口 奈々ちゃん (1歳)



ダンスと歌が大好きでいつもニコニコな奈々ちゃん♡今年は、パパが作ったブドウをたくさん食べようね♡♡♡

八女市室岡の侑也・知可さんの長女

ももは 木下 桃芭・凛香ちゃん (1歳) (3歳)



お姉ちゃんのこと大好きな桃芭ちゃん♡よく食べてよく遊んで元気に大きくなってね♡いつも笑顔ありがとう♡

八女市吉田の徹郎・早紀子さんの二女・長女

ひろと 小山 弘翔くん (0歳)



お姉ちゃんにあやしてもらおうと、よく笑うひろとくん♡大きくなったらいっぱい遊ぼうね♡大好きだよ♡

八女市山内の晃弘・未季子さんの長男

夢に向かって!



ひなの 篠原 妃愛乃さん

黒木小学校1年生 (黒木町木屋の義一・友里江さんの長女)



上陽町下横山 竹下 逸夫さん(74) 八え子さん(69) 夫妻

八女茶とシイタケ・米を約40年栽培している竹下さん夫妻。動物や自然が大好きな逸夫さんは、朝の散歩をしながら鳥の鳴き声や景色を楽しむ毎日。「キャンプカーで日本一周してみたい」と冒険に思いを馳せています。手芸品を作ることが好きな八え子さんは、毎日のラジオ体操と週1回の健康体操で、足腰を鍛えています。今年、茶摘みは、孫たちが手伝ってくれたと話すと話す2人は「片方だけじゃなく2人とも健康でいることが大事」と、ときどき喧嘩しながらも、お互いの身体を労わっています。



※誌面の都合上、旧八女市の方以外は八女市を省かせていただきます。

【星野村】 N・Sさん(74)
お茶のシーズンも終わり一息です。今度は田植えの用意です。忙しいですけど楽しみ。お父さんと2人で頑張ります。おいしいお米になって下さい。

【筑後市】 Y・Tさん(71)
やっとプロ野球開幕も決定します。一安心！今季も日本一を目指して頑張っている若鷹を応援に行くのが楽しみです。

【八女市】 G・Rさん(76)
認知症予防のため、パズルで脳トレーニングを今しています。誰もが取り組めて脳の活性化が期待できるそうで木製です。

夢にも思っていなかった新型コロナウイルスがいたるところで拡大し、日本中はもちろん、世界中が大変な事態に陥っています。驚くことにもすごい数の人たちが新型コロナで大切な命を失くされました。まだまだ「コロナ」必死で闘っている方々も大勢です。医療従事者をはじめさまざまな人々が、大奮闘の感染症と必死で闘ってくださっています。「未来のない日はない」と言われますが、一日も早く終息を！

【八女市】 Y・Mさん(71)

【筑後市】 I・Tさん(57)
コロナウイルスの感染拡大防止のため、外出自粛になり、押し入れを片付けていると、10年くらい前にJ.A.婦人部で教わった布草履が出てきました。これから素足が気持ちよいい夏がやってきます。足をすって床を歩くと雑巾替わりになり履き心地も良く一石二鳥。

【広川町】 E・Hさん(72)

【筑後市】 I・Tさん(57)
今は、一週間に一度買い物に行くのが楽しみです。混んでいない時間に行つてゆっくりと回っています。

毎日テレビばかり見て過〜し、同じニュースに飽き飽きしています。せつかく思い立つて始めた運動ジムも2か月休みで、気がなえてしまいました。このパズルだけが救いです。

【広川町】 U・Yさん(79)

パズルの回答ありがとうございます。まだまだ油断できない日が続きますが「ステイホームウィズWing」で楽しく過ごしましょう。

【立花町】 U・Hさん(74)
今年結婚記念日が40回を迎えたので、主人と旅行に行こうと計画していたけど、コロナウイルスの影響でとりやめになりました。がっかりです。早く終息するのを祈ります。

【八女市】 M・Tさん(63)

【八女市】 G・Aさん
コロナの影響で、伊勢参り、ピアノコンサートも中止。残念ですが命が一番。せつせと野菜作りや花を育てて癒されています。

【八女市】 G・Aさん

【筑後市】 I・Aさん(70)
家にいる時間が増えた分、手作りの料理や小物などに時間をかけることが多くなりました。一日一日を丁寧に前向きに生きていきたいと思っています。

【筑後市】 I・Aさん(70)

【広川町】 S・Mさん(70)
今年の上期は新型コロナウイルスの影響で自粛が続く日々でした。下期は大いに羽根を伸ばす良い頃。伸ばし過ぎほどほどに！

【広川町】 S・Mさん(70)

【八女市】 Y・Yさん(60)
長男の子どもが4月に生まれましたが、コロナの影響で会いに行くことができません。早く終息しますように。

【八女市】 Y・Yさん(60)

【立花町】 T・Sさん(83)
5月で83歳になりました。会社生活50年間、健康で仕事できたことが一番の幸せです。次男夫婦と毎日テレビと本読みで一日を過ごしております。

【立花町】 T・Sさん(83)

【筑後市】 E・Nさん(20)
野菜を栽培していますが、うまくいったりダメだったり、何が原因なのか？生育している他の人の畑を見るところがやましい限りです。娘からは枯らす名人と言われる始末。見返したいと思うのですが…。苗も頑張れ！

【筑後市】 E・Nさん(20)

私も夏に向けて運動しなきゃ…。7月からいや8月から始めますかね…。

【筑後市】 E・Nさん(20)

【矢部村】 G・Mさん(71)
本としばらく遠ざかっていましたが、自粛生活も長い中、金子みすゞの詩集を読みました。どれもやさしいまなざしの詩。コロナと共存し、新しい生活様式になるといわれる今、改めて元気をもらいました。

【矢部村】 G・Mさん(71)

【八女市】 S・Hさん(71)
今回、立体マスクの作り方が掲載されていて感心しました。タイムリーな記事で多くの方の参考になったと思います。

【八女市】 S・Hさん(71)

【黒木町】 T・Kさん(70)
孫たちが久しぶりにやってきました。コロナで学校に行けなくて、家での食事が多くなり、お米の消費がかなり多く、ジジ・ババはよその家から買ってでも持たせました。(ちなみに米も作っております。)

【上陽町】 H・Mさん(39)
黒木大藤を観覧したいので、コロナウイルスが早く終息してほしいです。

【立花町】 H・Kさん(69)
梅の実がたわわに実り、蝶々が飛びまわり外には季節が感じられるものに溢れています。身体じゅうで感じられるときが一日も早く来てくれることを願っています。

【黒木町】 N・Tさん(68)
マスクなど作ったことなかった私！でもステイホームになり時間があったので手作りマスクを…。ミシンを出すのも億劫だったので手縫いで自分で作ったものは愛着がありますね。友だちにも配り喜ばれました。



【筑後市】 田中清都さん(80)
お孫さんが頭の人形を持ってきて置いたそうです。かわいいですね！



【八女市】 古賀秀子さん
ある日、「主人(敏夫さん)の趣味の家庭菜園でとても奇妙な形の巨大ダイコンが採れたそうです。なんだコレ……？」

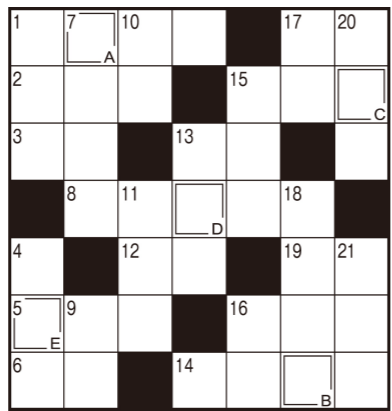


【八女市】 八女WAC研究会
八女市の女性農業組織「八女WAC研究会」の園地で、ソバの花が満開でした。蝶や虫たちの憩いの場となっています。

【黒木町】 N・Tさん(68)

クロスワードパズル

●二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



頭の体操

タテのカギ

- ①セーフではなくて
- ②『鉄腕アトム』ではアトムの妹の名前になっています
- ③誕生日が来ると一つ取ります
- ④この全自動洗濯機のコース運転は、洗いの→●●→脱水と進みます
- ⑤起業して巨万の●●●を得た言葉
- ⑥カメが日当たりのいい場所に出ています
- ⑦有りの実と呼ばれることもあります
- ⑧スチールやアルミに分けてリサイクル
- ⑨北海道和種という馬の俗称
- ⑩障子やふすまなどのこと
- ⑪エジプトの首都
- ⑫自転車を数えるときに使う言葉
- ⑬義を見てせざるは●●無きなり
- ⑭水稲が育つ場所
- ⑮雨や日光を遮るために差します
- ⑯●●眼鏡、●●巻き
- ⑰寺社を巡って集めている人もいます
- ⑱量表にも使われる植物
- ⑲目からぼろりと落ちることも

6月号の答え！

イチジク

ア	6	ジ	サ	10	イ	16	シ	18	ハ
2	サ	カ	イ	14	カ	ロ	ス		
3	メ	9	カ	タ	ク				
4	7	コ	ナ	15	ミ	マ	19	イ	
5	8	イ	リ	12	グ	チ		ザ	
6	ツ	ブ	ア	11	ン	17	ツ	カ	
		5	ユ	ミ	13	マ	18	ツ	ヤ

ヨコのカギ

- ①夏の夜明けにラッパ形の
- ②『鉄腕アトム』ではアトムの妹の名前になっています
- ③誕生日が来ると一つ取ります
- ④この全自動洗濯機のコース運転は、洗いの→●●→脱水と進みます
- ⑤起業して巨万の●●●を得た言葉
- ⑥カメが日当たりのいい場所に出ています
- ⑦有りの実と呼ばれることもあります
- ⑧スチールやアルミに分けてリサイクル
- ⑨北海道和種という馬の俗称
- ⑩障子やふすまなどのこと
- ⑪エジプトの首都
- ⑫自転車を数えるときに使う言葉
- ⑬義を見てせざるは●●無きなり

正解者の中から抽選で8人の方に農協全国商品券(500円分)をプレゼントします。

当6月号の当選者

- 国武ヤス子さん
- 田中佐由美さん
- 中島 南登さん
- 松延 雅子さん
- 入部 京子さん
- 山田 敏子さん
- 坂梨 淳子さん
- 矢加部八重子さん

※応募に際し取得しました個人情報 は、当選者の掲載およびプレゼント 発送に使用させていただきます。



応募先 〒834-0063 八女市本村420-1 JAふくおか八女 Wing編集係まで
E-mail: koho2@jafyame.or.jp

←メールでも応募できます！

福岡県農協青年部協議会(県青協)では、農業の視野を広げ地域農業のリーダーを育成するため、毎年海外セミナーが開催されています。昨年度の研修先はニュージーランドということで、キウイフルーツ生産者を中心に、JAふくおか八女青年部より過去最多の7人が参加しました。

※基本情報
 ■時差:ニュージーランドが正午のとき、日本は午前8時です。
 ■気候:2月の平均気温
 オークランド→最高23℃ 最低16℃
 ロトルア →最高23℃ 最低12℃
 ■通貨:ニュージーランド・ドル(NZ\$)
 1NZ\$=約72円(令和2年1月7日現在)

福岡県青協海外担い手セミナー

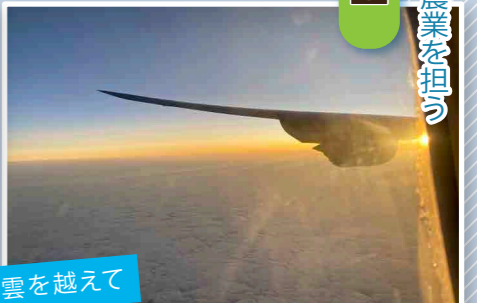


ニュージーランド視察6日間
 令和2年2月2日(日)~7日(金)

セミナーでは、法人化された果樹、施設野菜の複合経営農家やキウイフルーツ園の栽培管理会社、キウイフルーツ栽培における自動受粉機・収穫機を製作しているベンチャー企業、量販店、ホームセンターなどでの販売状況を視察しました。



出発前



雲を越えて



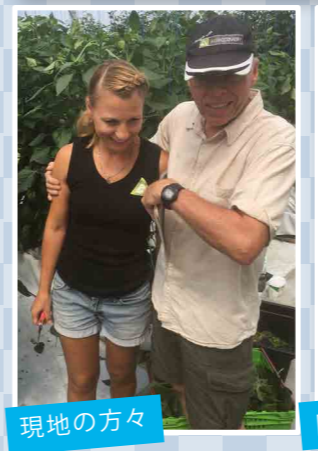
園地視察①



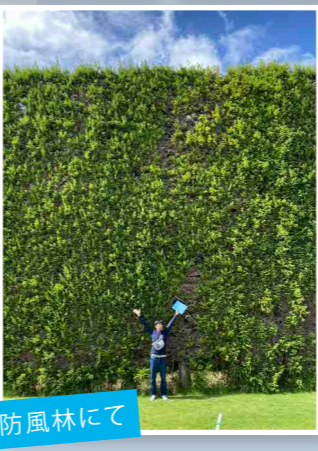
園地視察②



NZ産!



現地の方々



防風林にて



私たちキウイ生産者にとって、「ニュージーランド(以下NZ)」は、一度は行ってみたい国だったので、青年部で海外セミナーの行き先を「NZ」と要望を提出していて、県青協で持ち上げてもらえることになりました。行く前から、NZの想像で話題が尽きることなく、実際に行くと目の前になると、スケールの大きさに興奮し、現地の人に質問攻めの嵐でしたが、通訳さんの翻訳のおかげで、ちゃんとやりとりができました。正直、「外国=広い、大雑把」というイメージは一扫されました。想像していたものと、実物を現地で見たこととのギャップ、自分たちの園地や気候の違いなどたくさん目のことを見て、肌で感じる事ができてより一層やる気が出ました。NZとこちらとは、気候も土も違うので、同じにすることはできませんが、まだまだキウイや作物には、自分たちが思っている以上の可能性があると考えた、また、新たな夢や目標が見えてきたセミナーとなりました。今回得た「やる気」を生産に、また可能性や目標に向かわせていける「キウイバカ」になりたいと思います。



視察団団長 田中文資

女性部

女性の力で地域を元気に
 今月は【八女地区】

八女地区通信

「地元食材を使った手打ちうどんに挑戦!!」
 今年の1月に、地元産の小麦粉や野菜をたくさん使い、小さい子どもたちと一緒に粉からこねて足で踏んで、生地を寝かせて、伸ばして切って茹でて、あったか具たくさんうどんを作りました。
 また、生地を寝かせている時間を活用して「災害時に役立つ学習」として、みんなで新聞紙を使ったスリッパ作りやゴミ袋を使ったカッパ作りをしました。親子みんなで楽しく充実した活動となりました。今年度も「フレッシュミズ親子料理教室」を計画しています!



うどん大好き!!!

今月の推し本



小林専務

地域も家庭も元気の源は女性の力です。

うじま ゆみこ
 牛島 由美子さん
 (八女市津江)



Q 八女地区ってどんなところ?
 A みんなの団結力がすごい! 声を掛けたらすぐ集まってくれます。70、80代の方も元気に活動に顔を出していますよ。

Q 最近のマイブームは?
 A JAカレンダーや農業新聞を切り抜いて、いろんな料理を作っています! ダイコンの漬物はビールのお供です(笑)。

Q あなたのストレス発散法は?
 A スバリ「カラオケ」です! 近所のカラオケ店で2時間くらい歌って飲んでスカッとします! 現在自粛しています。トホホ。西野力なんか歌うんですよ。

女性部員募集のご案内
 私たちJAふくおか八女女性部は「くらし(趣味・健康)に役立つ活動や「豊かで安心して暮らせる地域づくり」に取り組んでいます。農家の方はもちろん、農家でない方も、誰でも年齢を問わず大歓迎です! 「食と農」を大切に考える方★教養を高めたりスポーツを通じた健康づくりに興味のある方★一緒に活動しませんか?
 【お問い合わせ】JAふくおか八女 総合企画課 ☎0943-23-5935

■家庭訪問日 7月27日(月)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、家庭訪問日が前後する、もしくは中止する場合があります

■税務・法律相談日

- 税務 7月21日(火)
- 法律 7月27日(月)
- 場所 JA本店 13:30~
- 申込み JA本店 推進指導課 ☎0943(23)3157

ローン年金相談会の開催案内

- 開催日 7月5日(日) 八女地区
八女東支店 ☎0943(24)3186
7月11日(土) 筑後地区
筑後支店 ☎0942(53)2815
- 時間 9:00~16:00
- 申込み JAローンセンター ☎0943(24)6116
または開催支店まで

同和問題啓発銘調月間(7月1日~31日)

JAグループでは、同和問題をはじめ人権問題に対し、早期解決に向けて積極的に取り組んでいます。

人権相談ダイヤル(法務省常設相談所)

☎0570(003)110 ※受付/平日8:30~17:15

介護福祉に関する「相談会・施設体験」承り中

JAでは、介護全般の質問、認定手続きに関する質問や代行、サービス事業所紹介など介護に関する相談、また、デイサービスセンター「茶と花の里」・「茶と花の里2号館」での1日体験利用、施設見学なども随時承っています。ご利用の際は、お気軽にご連絡ください。

■問い合わせ

JAデイサービスセンター「茶と花の里」
八女市本村425-280 ☎0943(23)1161

ご葬儀事前相談会随時承り中

JA葬祭センター「まごころ会館」では、葬儀に関する質問などを承る「ご葬儀事前相談会」を随時開催しています。また、JA定期積金「まごころ」をご契約された方は「まごころの会」の会員となり、葬祭センターを利用いただくと祭壇・司会・設営費が5%引きに。さらに、組合員の方は5%引きになります。ご利用の際は、年中無休・24時間相談体制のJA葬祭センターにご連絡ください。

■問い合わせ

JA葬祭センター「まごころ会館 山内」
八女市山内373 ☎0120(24)4496
JA葬祭センター「まごころ会館 長浜」
筑後市大字長浜90-1 ☎0120(53)4496



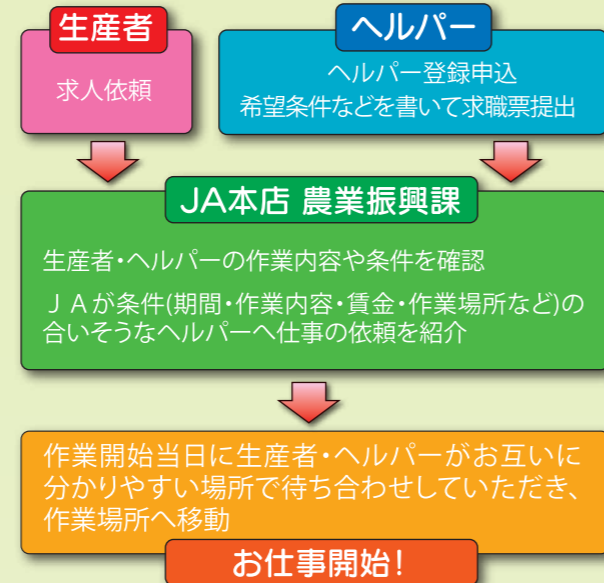
公式ホームページ【<http://www.magokoro-ja.jp/>】

無料職業紹介事業「農業ヘルパー」募集!

農業ヘルパーとは?

生産者とヘルパーが雇用条件(作業時間や賃金など)を協議して決定し、農作業の補助的な作業をしていただくお仕事です。

1. 登録からお仕事開始までの流れ



2. 作業内容

農作業のは種、定植、収穫、パック詰め、箱詰め、ビニール張り、施設やほ場の草刈り、片付けなど

3. 勤務地

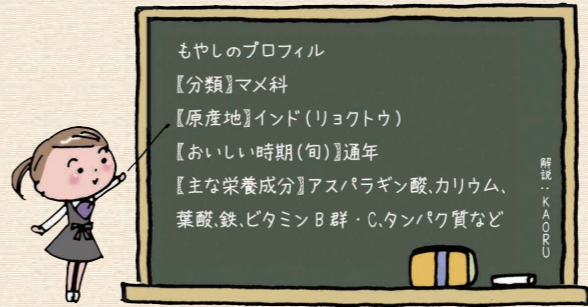
JAふくおか八女管内の農家さん
(八女市、筑後市、立花町、広川町、上陽町、星野村、矢部村、黒木町)

4. 登録したいヘルパーさんへ

- ① 仕事の紹介は、生産者より求人依頼が発生してからになります。仕事の内容は農業になりますので、依頼が少ない時期があります。定期的な仕事を希望される方は、上記理由によりご希望に応えることができない場合があります。
- ② 賃金は、生産者よりヘルパーさんへ直接支払いとなります。支払いに関してJAは間に入りません。なお、生産者には福岡県の最低賃金(1時間841円)以上の支払いをお願いしています。
- ③ 通勤手当等は時給に含まれ、別途の支給はありません。また、JAからの送迎もありませんのでご了承下さい。傷害保険などありませんので、事故、ケガには十分に注意してください。
- ④ ヘルパーの登録を希望される方は、事前に**農業振興課へ求職票の提出**が必要です。

主婦、定年退職された方など、どなたでも応募可能ですので、まずは登録してみませんか?

■問い合わせ 農業振興課(担当:久保)
☎0943(23)1378 FAX 0943(23)1159



もやしのじみツ

「ヌアラウト」の一種の豆類の種子を乾白栽培(日光を当てずに栽培)して発芽させた若芽の総称

名の由来

萌(も)ゆ → 萌やす → 萌やし

歴史

平安時代には「もやし」という名前は存在してはと考えられる

光を遮断した施設内(室内)で水耕栽培の袋詰めまで1週間のスピード栽培

「緑豆をもやしにして味甚(はなはだ)よし」

江戸時代には食べる習慣があった?

もやし

～節約野菜の王様～

見分け方

適度に太さがあり全体的に白い

全体に張りつやがある

透明感がある

袋を持ってしっかりとした堅さを感じる

NG

全体的に褐色になっている

水っぽくしんなりしている

変色している折れている

もやしのいろいろ



リョクトウもやし

国内の主流品種で、リョクトウ(マツ豆)を原料にしたもの軸が太めで、シャキシャキとした食感の価格の手頃さも魅力

大豆もやし

別名「豆もやし」の大豆を原料としたもの豆の歯応えとうま味を楽しめる。韓国料理のビビンバやナムルは定番

ブラックマツ豆

ブラックマツ豆(黒リョクトウ)が原料で、「黒豆もやし」とも呼ぶのしっかりした食感と、豆のほのかな甘味が特徴



レシピ1 ホタルイカと花ワサビのチャーハン



レシピ2 和風ポテトサラダ

レシピ1 ホタルイカと花ワサビのチャーハン

材料(2人分)

ご飯	200g
鶏卵	1個
ホタルイカ(ゆでて目と口を取っておく)	50g
花ワサビ	1わ
煮切り酒	1/2カップ
煮切りみりん	1/2カップ
しょうゆ	1/4カップ
塩・こしょう	適宜
サラダ油	適宜

作り方

- ① 花ワサビのしょうゆ漬けを作る。水洗いした花ワサビを塩でもみ10分ほど置く。鍋に70度に沸かした湯でゆで、熱いうちに漬けたれに漬け密封して一晩置く。
- ② ボウルに卵を入れかき混ぜ、ご飯を入れてよく混ぜておく。
- ③ 熱したフライパンにサラダ油をひき、②をバラバラになるまで炒める。
- ④ 漬けておいた花ワサビはざ切りし、ホタルイカ、大きじの水(材料外)を③に入れ、強火でサッと炒め、塩・こしょうで味を調え器に盛りつける。

レシピ2 和風ポテトサラダ

材料(2人分)

ジャガイモ	中3個
ゆで卵	1個
マヨネーズ	大きじ4
調味料	塩・こしょう 適宜
酢	小さじ1/2
ウド	1/2本
酒・みりん	大きじ1ずつ
しょうゆ	大きじ1/2
ごま油	小さじ1/2
いりごま	大きじ1
温泉卵	1個
トマト	1/2個
粉さんしょう	適宜

作り方

- ① 鍋に水、塩少々(共に材料外)を入れ、ジャガイモをゆでる。ゆでたジャガイモをボウルに入れてつぶし、熱いうちにポテトサラダ調味料とゆで卵を混ぜ合わせる。
- ② ウドのきんぴらを作る。フライパンにごま油をひき、千切したウドを炒め、酒、みりん、しょうゆを入れてさらに炒め、仕上げにいりごまを振る。
- ③ 器に①、温泉卵、②、小口切りにしたアサツキの順に盛り付け、トマを添え、粉さんしょうを振って出来上がり。



農産物直売所「よらん野」情報

■店休日 7月14日(火)

公式ホームページ【<http://yoranno.net/>】

ショッピングサイト【<http://yoranno.com/>】

Aコープ情報

■毎週水曜日・日曜日は、VIPカード・あぐりちゃんカードポイント5倍。

■毎月1日・15日は、ゴーゴークーポン開催。

■営業時間のお知らせ。

Aコープ八女店 9:30~20:00

Aコープくろき店 9:00~19:00

レジ袋有料化のお知らせ

レジ袋削減にご協力ください

■令和2年7月1日(水)より、「よらん野」及びAコープ全店、アグリセンター全店でレジ袋が有料となります。

使い捨てプラスチックごみの削減、および地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の削減による環境保全に取り組みます。

エコバックを持って
お店へ行こう。



制度概要などの
詳細はこちら

理事会だより

6月4日(木)開催

第1号議案 平成31年度(令和元年度)事業報告および剰余金処分案について

第2号議案 第24回通常総代会について

J Aの動き

5月末

● 組合員数 (正)	10,487人
● 組合員数 (准)	16,147人
● 貯蓄金	2,480億2,143万円
● 貸出金	341億7,465万円
● 農畜産物販売高	43億69万円
● 購買品供給高	18億7,557万円
● 出資金	34億900万円
● 共済保有高	8,009億5,230万円



今月号の取材でも、たくさんのお敵な出会いがありました。イチゴ農家として新しい人生を踏み出そうとする、第6期研修生の皆さん。みずみずしい桃を食べさせてくださった永松さん。ダイコンの漬物がおいしかった牛島由美子さん。「下町の内職を生で食べてみたい」と仰ったワイルドな幸夫婦竹下さん。主人。メダカにまつわるディープな世界を教えてくださいました出荷者田中さん。世間では「密を避けた生活様式が励行されておりますが、こんな「密な出会い」ならいつでも大歓迎です！」

(野口)

出荷者さん こんにちば



よらん野出荷者

広川町広川

田中

きいち

喜市さん

(67歳)

現在出荷しているものは?

メダカ

出荷するものの特長は?

60歳で退職した頃、道の駅販売されていたメダカを何気なく購入して以来、メダカの虜になってしまいました。平成24年に熊本県の松井養魚場で発見された「松井ヒレ長」と呼ばれる全てのヒレが大きく広がりながら伸長するヒレ長の品種をチームの一員として繁殖することに成功しました。それから「松井ヒレ長」と別の品種を交配させることで、さまざまな色、姿、特徴を持った改良メダカを繁殖させ、販売しています。ここ「よらん野」では、1年半ほど前から1,000円~4,000円のメダカを置かせてもらっています。

数年前にマツコさんの番組に出演して以来、全国各地から問い合わせや買い求めに來られるようになりました。メダカファンがもっと増えたら、さらに高級な改良メダカも販売したいですね(笑)。

消費者の皆さんに一言

新種の改良メダカを生み出すには5世代の交配を繰り返さなければなりません。各世代間で優良個体が生まれる確率は2%ほど。その奇跡的な交配を経て生まれるのが改良メダカです。改良メダカはカラフルで優雅な姿なので癒されますし、飼育も簡単。皆さんもメダカ鑑賞はじめてみませんか?



新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、Wing5月号を配布することができず落胆していましたが、緊急事態宣言解除を受け、無事6月号は皆さんの自宅へお届けすることができました!以前と同じぐらいのたくさんのお便りをいただき、あらためて読者の皆さまに支えられていることを実感しました。似顔絵やイラストを描いてくださった方もいて感動。7月号以降も皆さまに楽しく読んでいただける誌面作りに努めるとともに、再拡大させないように「新しい生活様式」を実践していきたいと思っております。

(加藤)